

鳥和の森から

鳥川の子ども

令和2年6月1日 発行責任者 校長 佐藤和子

全員登校再開 鳥川小学校新しい日常のスタートです。

長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大予防のための臨時休業では、保護者の皆様にご心配をおかけいたしました。感染予防の行動を始め、規則正しい生活習慣の維持や計画的な家庭学習と、ご苦勞をかけることが多くありましたが、それぞれのご家庭で、ご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。分散登校中の子どもたちの様子を見ると、元気に生活していたことが感じられ安心いたしました。

6月1日より、いよいよ全員登校が再開します。徐々に学校生活も様々な活動を実施できるように進めてまいります。しかし、感染のリスクがなくなったわけではありませんので、これまでの学校生活と変わる点もたくさんあります。感染リスクをできるだけ少なくするために、子ども自身が「自分は何をするか。」を考え、実行できるように指導して参ります。

子どもたちが元気に集う学校が当たり前が続いていくことができるために、これからも保護者の皆様にはご理解とご協力をいただくことがいくつもございます。今後とも、よろしくお願いたします。

<新しい学校の日常について、お知らせとお願い>

- 毎朝の検温をこれからも続けてください。また、登校前の健康観察をよろしくお願いたします。熱がある、咳や鼻水が出る、だるいなどのかぜ様症状があるときは、登校を控えてください。(かぜ様症状があるときは出席停止です。)
- 学校で発熱等体調の変化があった場合は、早退の対応をとります。保護者の方のお迎えをよろしくお願いたします。
- 学校生活では、通常マスクを着用します。マスク持参にご協力ください。
- 感染予防には何よりもていねいな手洗いが大切です。学校では、手洗いの時間を十分確保します。手洗い後の手拭き用に、清潔なハンカチやタオル等を忘れずに持たせてください。また、ご家庭でもていねいな手洗いができるように声かけをよろしくお願いたします。
- 密を防ぐために、教室は席を離したり、換気のために窓を開けたりしています。
- 授業時間を確保するために、6校時を実施する日を増やします(4年生以上)。ただし、下校時刻が遅くならないように時程を見直し、児童の負担増にならないようにします。
- グループ学習など子ども同士がふれあう活動や、多くの児童が一堂に会する集会等は、しばらくの間見合わせます。
- 給食は机を離し、全員が前を向いて喫食します。
- ドアの取っ手など多くの人に触れる部分は児童下校後毎日消毒します。
- 清掃はしばらくの間、自分の机を拭くなど個人の部分に限って行います。これまで雑巾で行っていた床拭きは、モップを使用し、直接手が触れないようにします。

感染のリスクを減らすために、「自分のため」「周りの人のため」にできることをていねいに行って、毎日元気に生活できるようにして参りましょう。

多くの皆様の善意 ありがとうございます。

緊急事態宣言の中、たくさんのマスクを手作りして学校に届けてくださった信夫学習センターボランティアの皆様を始め、ももりんマスクなど、子どもたちがなかなか入手できない状況を解消してほしいと、マスクを寄附していただいています。どのマスクにも「子どもたちを、感染から守りたい。」との思いがあふれています。皆様の善意に感謝いたします。



福島市から
ももりんマスク



信夫学習センターボランティア
のみなさんの手作りマスク

学級ごと、みなさんに配付しました。
大事に使ってください。



～～～ 感染を予防して、安心して学校生活を送るために ～～～
密な環境をつくらない



教室は、机を離して配置します。



廊下側の窓は常に開放し、空気の流れをつくります。



教室を広く使うために、
配膳台や教師用机などは
廊下に出しています。



ソーシャルディスタンスについても学習します。